

## 審判上の注意事項

### 審判委員長

- 1 競技参加者は、公式バレーボール規則に通じていなければならない。  
また、それを忠実に守らなければならない。
- 2 ベンチにおいて監督は、記録席に最も近い席に座ること。
- 3 両チームの監督及びキャプテンは、公式練習前に公式記録用紙に署名すること。尚、キャプテンは試合終了後にも署名をすること。
- 4 ラインアップシートは各セット毎に必ず提出すること。
- 5 タイムアウトの要求は、必ず公式のハンドシグナルを明確に示して行うこと。
- 6 競技者交代は、選手をサブスティテューション・ゾーン内へ進入させて要求を行うこと。
- 7 **監督は試合を妨げない・遅延させない限り、アタックライン延長線からウォームアップエリアまでの自チームベンチ前フリーゾーンの範囲内でコート上の選手に指示を与える為であれば、一時的にベンチを立ち上がっても良い。但し、ラリー中はベンチに座っていなければならない。**
- 8 予選は相互審判で行う。試合の無いチームで審判を行うこと。  
女子各会場の決定戦（第4試合目）の審判については、予選各パート2位の2チームで行うこと。  
**主審・副審は、指導者および成人で行うこと。**  
※審判用具・筆記用具（青ペン）、各チームで用意すること。  
男子・女子の準決勝以降、混合の決勝については、主審・副審を福岡県小学生バレーボール連盟公認審判員及び北部地区指導員で行う。
- 9 **全試合(相互審判も含む)審判に立たれる指導者で審判資格を有する方は必ず審判ワッペンを付けること。**